

## 『応用教育心理学研究』 執筆規程

2011年11月19日改訂  
2014年12月6日改訂  
2016年4月1日改訂  
2016年11月19日改訂  
2020年11月6日改訂

1. 本機関誌への投稿は学会会員に限るものとする（連名者も会員に限る）。また、論文は未公開のものに限る。原稿には、所属と名前を入れた表紙をつけること。
2. 投稿論文は、原著論文（一般と実践）と展望論文の2種類とする。
3. 原稿は、横書きとし、字数は横44字縦40行とし、刷り上がり10頁以内とする。（頁数が10頁を超過した場合はその経費は個人負担とする。その場合、1頁につき4,000円とする。なお、最大頁数は18頁とする。）
4. 図・表については、明瞭なものであること。  
図・表については、Fig.1, Fig.2, Table 1, Table 2 というように番号を付けること。  
また、本文中においても Fig, Table を使用すること。
5. 句読点は「,」「。」を使用すること。
6. 論文の邦文要約を400字程度で入れること。また、英文要約を180語程度で入れること。
7. 論文のキー・ワードを5語程度で示すこと。
8. 引用文献は、論文の最後に一括して、A B C順に示し、その書き方は、以下のとおりとする。  
  
(例) 塩見邦雄(1984) 人格の基本構造の研究 風間書房  
Campbell, J. B. & Reynolds, J. H. (1984). A comparison of the Guilford and Eysenck factors of personality. *Journal of Research in Personality*. 18, 305-320.  
(2行目から4字分あけること)
9. 原稿は Word ファイルと PDF ファイルをメール添付にて下記アドレス宛に送ること（紙媒体の送付は不要）。なお、Word ファイルについては著者名、所属名、謝辞等を記載しない査読用の原稿も付すこと。  
  
[jscepjimu@gmail.com](mailto:jscepjimu@gmail.com)
10. すべての投稿論文は審査を受ける。審査の結果については、「採択」、「修正採択」、「再審査」、「不採択」の判定結果をつけて執筆者に通知される。「修正採択」「再審査」の場合は、論文の加筆・修正などが要求される。「再審査」の場合、6ヶ月以内に再投稿しなければならない。
11. 応用教育心理学研究誌掲載の抜き刷り（30部）の作成は著者の負担とする。費用は相当額とする。
12. 英文アブストラクトについては、ネイティブの人の校閲を受けていること。
13. 受理された投稿論文の掲載に関する権利は本学会に属する。